

授業科目名	【G】英語Ⅱ 【EF】英語Ⅰ	区分 その他参照	開講年次	【G】1 【EF】-	単位数	【G】1 【EF】-
科目区分	外国語科目:教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)					
授業形態	対面授業					
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目 【EF】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目:「外国語コミュニケーション」					
サブタイトル	英作文			担当者	河原 伸一	
授業概要	【概要】	基本的な英語構文を用いて日常に関する事柄を的確に表現し、また、簡単な表現による英文を聞いて理解できるように、例文を参考にしながら、応用表現を学ぶ。その際、英文法の理解、語彙力強化にも留意する。さらに、法律に関する英語表現についても学ぶ。				
	【到達目標】	基本的な英語構文を用いて日常に関する事柄を的確に表現し、また、簡単な表現による英文を聞いて理解できるようになる。さらに、法律に関する英語表現ができるようになる。				
履修条件	英和辞書とノートを用意すること。初回の授業にノートを持参すること。 【G】英語Ⅰの単位を修得していること。					
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	—	(当てはまらない)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎	(よく当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	—	(当てはまらない)			
他科目との関連性	【G】英語Ⅰの単位を修得していること。					
教科書	教員作成のプリントを使用する。					
参考書	NHKテキスト(開講時に指示する)。					
評価方法	授業参加度、ノート作成 40% 学習到達度の確認テスト 60%					
フィードバック方法	問題出題の翌週に、模範解答及び解説を示す。					
評価基準	授業内容について、これを十分理解した学生は、S又はAとする。授業内容についての理解がやや不足している学生は、B又はCとする。授業内容についての理解が著しく不足している学生は、D又はEとする。なお、試験欠席など評価不能の場合は、Fとする。					
その他	授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください。 ※Gカリ:【選択必修(C)】 / EFカリ:法【選択必修】スポ【選択必修】経【必修】					

授業 科目名	【G】	英語Ⅱ	区	分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1
	【EF】	英語Ⅰ	その他参照			【EF】-		【EF】-
授業回数	授業内容							
1	英語力確認テスト及び解説・応用							
	予習:	半期授業内容の確認および英語力確認テストの受験準備			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
2	紹介の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
3	アポイントメントの表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
4	理由、許可の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
5	情報収集の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
6	ミーティングの表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
7	同意の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
8	反対の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
9	確認、交渉の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
10	助言の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
11	謝罪の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
12	状況説明の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
13	注意の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
14	お礼の表現							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		
15	総括と学習到達度の確認テスト							
	予習:	単語リストの予習			復習:	プリントの誤答した部分の復習		

科目コード A711-2-X